



至誠

勝田第三中学校 学校だより 第26号
令和7年1月6日(月)発行
文責:校長 川上徹行



勝田三中HP

新年あけましておめでとうございます。！！

12日間の冬休みが明けて、生徒たちは厳しい冷え込みの中でも、これまで通りに明るく登校してきました。休み中のご家庭でのご指導やご支援のおかげと感謝いたします。生徒たちは、学級活動と教科授業の計3時間を行い、スムーズに始動できました。今後も生徒たちが自ら自己管理を徹底し、インフルエンザ等の感染症が広まることのないように気を付けさせてまいります。子供たちの健やかな成長のために、今後も保護者並びに関係者の皆様の応援やサポート等をよろしくお願いいたします。(集会では、校長から以下の話をしました。)



生徒の皆さん、あけましておめでとうございます。

お正月を含む冬休みが過ぎ、皆さんそれぞれが充実した休みを過ごされたことと思います。また、親戚や知人の方々からお年玉をいただいたこともあるかもしれませんね。この時期は、改めて人と人との「つながり」を感じ、再認識する大切な時期でもあります。自分は家族だけでなく、多くの方々とながらつながっている。つまり、支えられ、見守られてきたことに気付くことができたのではないのでしょうか。ある学者は、人間は五感を通じて他者を信頼する生き物だと語っています。最近ではこうしたオンラインのつながりが多くなっていますが、皆さんが登校して各学級に集まっているように、直接顔を合わせてつながることには、共感を深めたり、さまざまな価値観に触れたりする大きな意味があります。また、直接の交流は信頼関係を築くうえでも非常に大切な役割を果たしています。今の学級での生活もあと2ヶ月余り。日々のちょっとしたつながりを大切に、お互いに信頼し合いながら過ごしてほしいと思います。

最後に、「一年の計は元旦にあり」とよく言われます。今年の目標を、言葉にしてみたり、書き表してみたりしましょう。自分の目標を具体的に言葉にすることで、それを実現するための第一歩を踏み出すことができます。そして、「一日の計は朝にあり」とも言います。その日の目標を毎朝意識し、確実に行動に移すことが大切です。生活を整え、日々の努力を積み重ねることで、必ずや目標を達成できるはずです。自分を信じて、粘り強く頑張りましょう。

<今日の様子>



【↑ 学級活動の様子 2年生】

【英語の授業風景 1年生 ↓】



【文科省 CBT システム「MEXCBT」内の理科の問題を活用しての学習 ↓】

